

12月14日

中学生・保護者の皆様へ

～未来のムサキタ生に向けて～

12月に入り、寒い日が続いています。受験生の皆さん、体調など崩していませんか？

さて、先日、4日と11日の土曜日に学校個別相談会を実施しました。それぞれ、70名を超える中学3年生とその保護者の方が相談に来校されました。

中学校では、2学期末の仮評定も示され、担任の先生との三者面談等も済まされたようですね。いよいよ志望校を決定する時期です。すでにムサキタを第一志望校にしたという生徒もいました。私と相談された方は、当日の学力検査でどれだけ頑張ればいいのかを確認し、気持ちを引き締めているようでした。ムサキタに入学したら、吹奏楽部に入部して、演奏をしたいと将来の夢を語るときは、眼がキラキラと輝いていました。それぞれの夢や目標をもってムサキタへの挑戦をしようとする姿勢に心の中で思わずエールを送りました。

さて、改めて「本校の目指す生徒像」は理解していただけていますか？

まずは、心と身体のバランスのとれた人になってほしいと思います。ムサキタには様々な考えの人が集います。その仲間と意見をぶつけ、時には議論し、時には納得して自己を成長させてください。自分と違った考えや優れた力をもっている人が如何に多いか… だからこそ、「よーし自分も」と思えるのだと思います。

次に、様々なジャンルの勉強に興味をもってください。そして、「教養の土台」を身に付けてほしいと思います。ムサキタでは2年生まで共通科目を学ぶのもそのためです。幅広い教養の土台を身に付けた人が、大学以降の上級学校で高い専門性を積み重ねていき、やがて社会へ出て、新しい知や価値を生みだしていく存在になると考えています。

また、学校行事や部活動などを通して、「豊かな人間性」を培ってほしいと願っています。本校には、体育祭、緑光祭、合唱祭といった学校行事があり、生徒たちは真摯に取り組んでいます。また、多くの生徒たちが部活動にも所属して自分の活躍の場を得ています。学習との両立は容易なことではありませんが、二兎を追い、高い目標に向かって、お互いに切磋琢磨していく、その中で他を思いやる気持ちや、最後まであきらめない姿勢を身に付けていくのだと思います。

皆さんの思いを是非、ムサキタで発揮してくれるよう期待して待っています。

受験までの残り少ない日を大切に、そして悔いのないよう過ごしてくれることを願っています。くれぐれも風邪などひかぬよう気を付けてください。

保護者の皆様には温かく、お子様の力を信じて応援くださるようお願いいたします。



【本校正門前の銀杏 紅葉まであと少し】